

# 「三井物産スチール」に社名変更

三井物産  
鉄鋼建材  
グループ4社統合への布石

三井物産鉄鋼製品本部は十月一日付で国内営業各部の事業体制を再編する。国内営業力の強化の一環としてグループ会社を含めた組織を大幅に改編して「国内営業推進部」に一元化する。これに関連して来年四月一日発足させる予定の「三井物産スチール」(三井物産鉄鋼建材、新津田、三井物産特殊鋼、三井物産厚板加工の四社統合)への集約を図り、国内鉄鋼製品事業の販売力強化と経営効率化を進める。と同時にこの四事業会社の人員五百名に加えて出向

百五十名、合計六百五十名の体制で全国十九カ所にネットワークを適正配置し、年商ベースで四千億円、事務代行取引二千億円を加え、実質六千億円の規模を達成する計画。この四社統合の受け皿とするため、十月一日付で三井物産鉄鋼建材を「三井物産スチール」に社名変更する。現在の三井物産鉄鋼建材(本社・東京都千代田区内幸町一―二―)は資本金十億円、従業員百二十名、売上高五百億円(年商)。支店は札幌、仙台、大阪、営業所は名古屋、福岡、函館にある。三井物産の条鋼建材内販業務を外出して平成五年四月に発足した。主力業務は土木建築やゼネコン対

応で建設鋼材部と連携してきた。同十一年には東洋商事の商権を継承して今日に至っている。同社は今回の社名変更に伴い、来年四月一日付の最終目的を達成するため、中核会社として統合に向けた推進役となる。三井物産の鉄鋼製品本部は収益の拡大を図るため、新組織を鉄鋼製品業務部、鉄鋼海外事業部、国内営業推進部、自動車鋼板事業部、自動車部品事業部、エネルギー鋼材事業部、鋼材第一事業部、同第二事業部の八事業部に再編した。また、全国支社の中部鉄鋼部、関西鉄鋼部、九州鉄鋼部は従来どおりとしている。

今回の組織改変で新設した「国内営業推進部」は国内営業事業各部の集約一元化と一部外出しであり、中核事業会社四社を来年四月一日、効率的に統合する。新会社三井物産スチールの概要は次の通り。

- ▽本社 東京都港区赤坂五丁目三三―二―
- ▽資本金 二十四億円(その後、百億円に増資予定)
- ▽代表取締役社長 丹内孝治氏
- ▽株主 一〇〇%三井物産
- ▽従業員 六百五十名
- ▽売上高 六千億円(二〇〇九年三月期予想)

三井物産鉄鋼建材株式会社は  
10月1日より三井物産スチール株式会社に  
社名変更致しました。

## 新たな時代に向けて 新しい会社が誕生します。

当社は来年4月1日付で株式会社新津田、三井物産特殊鋼株式会社、三井物産厚板加工株式会社と経営統合し、三井物産の鉄鋼製品国内流通機能を担う新会社として、お客様のニーズに根差した総合力を発揮していきます。



### 三井物産スチール株式会社

代表取締役社長 丹内 孝治

住所：〒100-0011 東京都千代田区内幸町一丁目2番2号  
日比谷ダイビル16階

電話：03-5251-2601 Fax：03-5251-2667

URL：<http://www.mitsui-steel.com/>